

年次継続監視評価表(令和4年度)

1 基礎情報

対象施設	中央図書館
施設の設置目的	図書館法(昭和25年法律第118号)の規定により、社会教育法に基づき、図書館の設置、運営に関して、その健全な発達を図り、市民の教育と文化の発展に寄与することを目的とする。
施設所管部署	社会教育部社会教育課
指定管理者	株式会社図書館流通センター
指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日
指定管理業務内容	(1) 図書館の利用に関すること (2) 図書館の施設(設備及び物品を含む。)の維持管理に関すること (3) その他目的を達成するために必要な業務に関すること

2 施設利用状況の推移

区分	過去5年間の平均	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
人数(件数)	238,395人	310,828人	302,908人	148,446人	203,659人	226,136人
対前年度比	—	▲10,344人	▲7,920人	▲154,462人	55,213人	22,477人

3 施設利用者の満足度(利用者アンケート結果)

区分	回答者数	満足度				全体
		施設・設備管理	接客対応	教室・イベント等	その他	
上半期	343人	88.4%	98.6%	82.1%	92.0%	96.9%
下半期	543人	92.1%	99.0%	86.1%	93.6%	98.1%
利用者の主な意見・要望等	デジタルサービスのPRや使い方の説明に関する要望が多い。その他、資料の充実の要望などがあるが、全体的な満足度は高い。					

4 主な自主事業実績

自主事業名	内容	参加者数等
あかちゃんえほんの会	第2・4木曜日 乳幼児と保護者を対象に、絵本の読み聞かせや、わらべ歌などを実演	25回 子ども74人 大人71人
あかちゃんタイム	毎週木曜日 乳幼児連れの保護者が、気兼ねなく図書館を利用できる時間を設定	50回
ほっと一息コーナーの設置	館内に飲料の自動販売機を設置し、居心地の良い環境を整備	収入 152,294円

5 主な修繕実績

修繕箇所・修繕名等	内容	金額
1階多目的トイレ自動ドア駆動ユニット更新修繕	1階多目的トイレの自動ドアの制御装置及び各 부품の交換	646,800円
エレベータースイッチ交換工事	エレベーターのかご上リミットスイッチ及びローラーの交換	238,590円
LED誘導灯器具交換工事	出入口及び2階通路の誘導灯の交換	79,200円

6 収支状況

(単位:円)

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
収入額 A	172,167,820	173,621,230	179,108,453			524,897,503
内、指定管理料 a	172,110,000	173,530,000	179,016,835			524,656,835
内、利用料金収入	57,820	91,230	91,618			240,668
支出額 B	172,572,589	178,106,679	181,825,325			532,504,593
内、人件費	93,452,633	97,969,531	98,503,235			289,925,399
収支額 A-B	▲404,769	▲4,485,449	▲2,716,872			▲7,607,090
対前年度比	-	▲4,080,680	1,768,577			▲2,312,103
想定事業費 C	190,585,956	207,009,948	215,946,890			613,542,794
削減額 C-a	18,475,956	33,479,948	36,930,055			88,885,959
特記事項 (増減額の説明等)	光熱費の高騰により需用費が増加したが、令和3年度に比べ収支は改善した。					

※「想定事業費」:市が直営で管理した場合に想定される事業費

7 四半期継続監視評価結果

区分	評価結果	特記事項(不適となった事項の有無、指導事項、改善状況 等)
第1四半期	A	・図書館だより配布開始後に内容の誤りが見つかり、回収したことがあったが、指導の結果改善された。
第2四半期	A	・利用者が個人情報を入力した用紙の処理方法について、マニュアルに反した対応をした。マニュアルに従った対応及び接遇対応への留意について指導した。
第3四半期	A	・相互貸借の事務が遅延したことで苦情が発生したため、再発防止策を講じるよう指導した結果、改善された。
第4四半期	A	・日報に記載した報告の内容について、その後あった進展を記載していなかったため、進展があった場合は日報に記すよう指導した。

※評価結果の凡例

A：適切な指定管理業務が実施されている。

B：適切な指定管理業務が実施されておらず、さらなる努力を要する。

C：全体的に適切な指定管理業務が実施されておらず、取組を見直す。

8 年間を通じた個別事項の評価

No.	評価項目	主な内容	適
1	住民の平等な利用が確保されているか。	事業等の内容に偏りがないか。	○
		施設の利用が一部の利用者に偏った計画・実施となっていないか。	○
2	施設の効用を最大限に発揮させているか。	サービス向上のための適切な方策が実施されているか。	○
		受付等業務従事者の接客態度・対応は適切か。	○
		パンフレットの整備等、積極的な利用案内が行われているか。	○
		自主事業は適正・効果的な実施となっているか。	○
3	施設の適切な管理運営が計画的に実施されているか。	事業計画書で提案された内容が適切に実施されているか。	○
		書類等文書の作成・管理・保存は適正に行われているか。	○
		施設の安全・衛生管理、危機管理、災害時等緊急時の対応は適切か。	○
		適切な計画の下、効果的な修繕・保守点検が実施されているか。	○
4	管理に係る経費の縮減が図られているか。	事業収支は事業計画書による計画と乖離していないか。	○
		指定管理料の範囲内で効果的・効率的な予算執行が行われているか。	○
		サービス水準を確保した効果的な経費縮減に取り組んでいるか。	○
		会計処理業務が適切に行われているか。	○
5	安定的な運営体制が確保されているか。	職員体制は十分か。	○
		職員の育成指導、研修体制は十分か。	○
		適正な雇用・労働条件が確保されているか。	○
6	その他	個人情報に関する情報の管理体制は十分か。	○
		地域経済の活性化に繋がる市内事業者との連携が図られているか。	○
		市との適正な信頼関係や協定書等に基づく協力関係が築けているか。	○
適(○)の数		20 / 20	

9 総合評価

住民サービスの向上や経費の節減について
電子版雑誌のサービスを新たに開始し、住民サービスのさらなる向上に努めている。また、施設や設備の不具合が出た際は速やかな対応がなされている。
指導に対する対応・改善状況について
四半期継続監視での指摘事項は、いずれも指導の結果改善された。
その他(上記以外の制度導入による効果、業務状況、課題、今後の方向性等)
アンケートではデジタルサービスを知らなかったという声もあったため、引き続きデジタルサービスの普及促進に努めていただきたい。

令和4年度の評価結果

A